



山形県青年の家より隔月発行でお知らせしています

山青の風

R5. 10月号

発行日 令和5年10月2日
発行 山形県青年の家
〒994-0032
天童市小路一丁目7-8
TEL 023(654)4545
FAX 023(652)2007

令和5年度 夏の体験ボランティア！ 応募多数で大盛況！！

■夏休みの期間を中心に、青少年が体験できるボランティア活動を一堂に記したリーフレットを全県下の中学・高校生に配布。中高生が自らボランティア活動に申し込み、ボランティア活動を体験する事業です。ボランティア活動を企画していただいた受入実施団体の皆様、リーフレット配布に御協力いただいた各市町村教育委員会、各中学校、各高校の関係者の皆様に御礼申し上げます。

■今年は89企画が集まり、多くの中高生がボランティア体験をしました。中学生**302名**・高校生**589名**の参加がありました(9月28日時点)。昨年度と比べ**総参加者数も大幅に増え、活発にボランティア活動が行われました**。実施団体からは『毎回多くの申し込みを頂き、今回もお断りしなければならぬほど多数のお問い合わせを頂きました。なかには、夏の体験ボランティアに企画提出していない当社の系列施設にボランティアに行ってくださいの方までおり、学生の意欲の高さを感じました。』という報告も受けています。「夏の体験ボランティア」は、地域青少年ボランティア活動推進事業として毎年行っています。次年度も事業を継続してまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。

令和5年度 夏の体験ボランティア企画数と参加者数

	総企画数		総参加者数													
			小学生		中学生		高校生		学生		その他		担当職員		計	
	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4
村山地区	32	11	48	0	191	63	293	236	13	0	107	3	36	8	688	310
最上地区	15	15	0	0	1	21	25	47	0	0	3	0	3	4	32	72
置賜地区	17	11	9	6	34	22	153	79	0	0	12	16	17	7	225	130
庄内地区	25	15	57	0	76	80	118	137	2	1	10	0	45	14	308	232
県全体	89	52	114	6	302	186	589	499	15	7	132	19	101	33	1253	744

令和5年9月28日時点

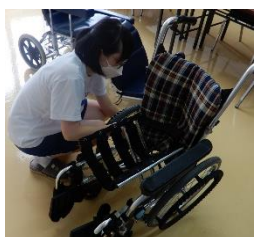
村山

■昨年度と比べ、大幅に増加した企画数に呼応するかのようボランティア活動への参加者も激増した村山エリアでした。これまで、コロナ禍で行うことが難しかった介護施設や保育園での活動に加え、今年は新たに児童遊戯施設や動物関係、小児がん支援のレモネードスタンドに関するボランティア活動も企画されました。来年度はマルシェやお祭りのお手伝いなどの企画もさらに増えていくと思います。自分の進路実現を見据えたボランティア活動に参加して経験を積んでいくのもいいのかもしれないですね。



最上

■各市町村において多くの夏ボラが企画されました。献血ボランティアでは、高校生たちの呼びかけにたくさんの方が快く応えてくださり、献血にご協力いただきました。また、公民館で行われたサマーフェスタでは、射的や水ヨーヨー釣り、クラフトコーナーなどボランティアサークルメンバーが考えたブースを出展するなどして訪れた子どもたちを大いに楽しませていました。このように積極的にボランティア活動に参加し、若い力を地域の活性化のために注いでくれる、大変ありがたいことです。



庄内

■幼児・小学生との触れ合い、介護施設での交流、祭りの運営等のボランティアが行われました。活動に参加していた生徒に『ボランティアの魅力は何ですか?』とインタビューしたところ、『誰かの助けとなっていることもそうですが、いろんな体験・経験ができることも魅力の一つだと考えます。夏休み期間中、アルバイトを行うこともできましたが、仕事だとその職種に関することしか学ぶことができないため、私は数多くのボランティアに取り組もうと考えました。たくさんの企画に参加することで、様々な職種を知ることができます。』と話してくれました。この生徒は、この夏、9つの企画に参加してくれたそうです。素晴らしいことですね。



置賜

■南陽市、長井市、飯豊町などで多くの夏ボラが行われました。デイサービスセンターでの体験や、中学生朗読ボランティア、ブルーペイントプロジェクト、子ども食堂のお手伝いなどに参加してくれました。中には、夏の体験ボランティア期間を過ぎてもお活動へ参加してくれている生徒もいるようです。高い志を持ってボランティア活動に取り組んでいる学生さんがいることを大変嬉しく思います。



主催事業「ボランティア実践セミナー」

■9月2日(土)、「ボランティア実践セミナー」が開催されました。13名の参加者と、3名の見学者が集まり、疑似体験を通しての知的・発達障がいへの理解とアイスブレキングの実践について学びました。午前は、『花笠ほーぷ隊』から古澤薫氏、長谷川薫氏、日比野久枝氏、佐藤美香氏の4名の講師にお越しいただき、「疑似体験を通して知的・発達障がいへの理解を深めよう!」というテーマで疑似体験を行っていただきました。参加者の感想には、『これまで体験したことがあるのは車椅子だけでしたが、道具では助けられない知的・発達障がいの体験ができてとても勉強になりました。周りの理解がとても必要なのだと感じました。誰でも生きやすい社会にしていくには、このことをより多くの人に知ってもらわなければならないと思います。』との感想がありました。午後は、『山形県レクリエーション協会』の佐藤眞隆氏から、アイスブレキングの実践を行っていただきました。前半で様々な種類のアイスブレキングを体験し、後半は班ごとに本日習ったばかりのアイスブレキングを他の班に指導するという活動に取り組みました。受けるだけでなく実際に自分たちで行ってみることで、今後様々なボランティア活動の場で実践していく自信につ

ながったようでありました。参加者の皆さんには、この研修会で学んだ知識・技能をもとに、ボランティア活動を推進するリーダーとして活躍して行ってほしいと思います。



主催事業「青少年防災・減災未来フォーラム2023」

■9月16日(土)、「青少年防災・減災未来フォーラム2023」が開催され、総勢32名の高校生・大学生が参加しました。2011年3月11日の東日本大震災発生時に石巻西高校の教頭先生として避難所運営にあられた齋藤幸男先生を講師にお招きし、災害時に何がなかを、東日本大震災での実例と教訓をもとに講話をいただきワークショップを行いました。「災害発生後の課題と対応」

「避難所運営の実際と教訓」という題目のワークショップを通して、Web型の速やかな組織づくりや各セクションが判断し実行することの大切さ、避難所において高校生が非常に大きな役割を果たすことなどを深く学びました。参加者からは、『私たち生徒の行動が災害の被災者を救う架け橋となることができるということが分かりました。』、『いつも正解を求めて自分の意見に自信を持てずにいたが、成解を求めて自分の意見に自信をもって発表していこうと思った。』、『生きるって何だろうと改めて考えさせられた。生きているだけで素晴らしいことだと思った。』などの感想をいただきました。この研修を経た参加者の皆さんには、今後の防災・減災意識の重要性を深く認識し、各地域で活躍していくことを期待しています。



8・9月の利用団体

【日帰り利用】

- ・1st. Rev. BC (バスケットボール)
- ・バスケットボールスクール ハーツ
- ・T-third BBC (バスケットボール)
- ・かしわ男子バスケットボールクラブ
- ・神町中学校男子バスケ部 ・サンデーシャトルズ (バドミントン)
- ・天童市バドミントンスポーツ少年団・神町バドミントン愛好会
- ・東学VBC (バレーボール) ・天Jソフトテニス
- ・放課後等デイサービス事業所つぼみ
- ・放課後等デイサービスハートテラス
- ・庄内町立余目中学校 合唱部 ・天童幼稚園
- ・社会福祉法人つくし保育園 ・株式会社 山形ビルサービス
- ・村山教育事務所「MYボランティアスキルアップセミナー」
- ・青年の家コーディネーターボランティアサークル「nicoこえ」
- ・青年の家「ボランティア実践セミナー」
- ・青年の家「青少年防災・減災フォーラム」

【宿泊利用】

- ・羽黒高校 硬式野球部 ・山形大学競技舞踏部
- ・西崎クラブ (バレーボール) ご利用ありがとうございました!

今後の主催事業

- 10月18日(水) 若者自立支援体験活動2「アートでわいわい」
- 11月12日(日) 家庭教育支援研修会2「コミュニケーション×アート」
申込期間: 10/3(火)~10/26(木)
対象: 小学生(1~6年生)と保護者
- 12月10日(日) 庄内 「地域をつくるリーダーセミナー」
- 12月17日(日) 内陸 申込期間: 10/24(火)~11/24(金)
対象: 高校生生徒会等のリーダー
およびその指導者
※詳細は山形県青年の家ホームページで!

青年の家HP & X (旧 Twitter) & Instagram & YouTube



■主催事業やボランティア活動に関すること、さらには青年の家やその周辺の様子などを随時UPしています。ぜひご覧ください。そして、「フォロー&いいね」よろしくお願いします!